

YES 体験談

荒川あゆみ

東京大学大学院農学生命科学研究科
YES2005 に参加



世界を変えるのは、政治でもなく技術でもなく、この人たちなのだ と確信させる、そんな人たちと寝食を共にし、学び、語り、笑いあうという素晴らしい 2 週間でした。人の考え方の大部分は、勉強等も含むその人の経験によって形成されます。どんな経験をするかが、私たちの考え方を創り、価値観を形成し、どのように生きたいかを決めています。そして私の YES での経験はそのあまりの濃さあまり、私の今までの人生から見たら決して長くはない 2 週間という時間で、私の考え方、価値観の大部分を占めてしまった気がするのです。

自分がいかに日本式の腹話術人形かを思い知らされる議論、「瞑想しよう！」と早起きする朝、自分の国を誇りながら目を輝かせて夢を語る友人たち。そこで語られていたのは「持続可能性」と訳された Sustainability ではなく、よりよい未来としての Sustainability なのだ、と思いました。

毎日大きく揺さぶられる、でもそれは決して不安な揺れではなく、「仲間に囲まれている」という安心感のもとに揺れることが許される場でした。

YES 後の人生は、大きく変わりました。自分の中の生きる文脈を見つけたように、それまでばらばらだったことが繋がり始めた気がします。現在も、YES の卒業生の仲間でグループを作り、様々な活動をしています。

この文章を読んでくださっているあなた、迷っているのだとしたら、ぜひ思い出してください。あなたの考え方、価値観、どのように生きたいかはあなたの経験が決めます。世界と未来への窓を持つ機会をつかむかどうかを、あなたが決めることができます。

(2009 年 1 月 4 日)